

第3回 日本がんリハビリテーション研究会

(旧がんのリハビリテーション懇話会)

開催のご案内と一般演題募集

開催の趣旨

がんの治療技術が向上し生命予後が改善するなか、がん患者さんのQOL維持・向上が重要視されるようになり、がんのリハビリテーションへの期待が高まっています。しかし、日本の医療機関においてはがん患者さんに対するリハビリテーションは発展途上にあります。

このような背景から、がんのリハビリテーションの普及と今後の臨床や研究の質の向上を目指した意見交換の場を提供する目的で、2011年から2012年度まで「がんのリハビリテーション懇話会」が開催されました。これは厚生労働科学研究費補助金（第3次対がん総合戦略研究事業）がんのリハビリテーションガイドライン作成のためのシステム構築に関する研究・研究班によって運営されました。

今年度からは「日本がんリハビリテーション研究会」としてさらに発展し、意見交換の機会を継続していきたいと考えております。

今回は、周術期のリハをメインテーマとしています。一般演題も広く募集させて頂きたいと考えております。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2014年1月11日（土） 10時～17時00分 （受付9時30分より）

会場：兵庫医科大学 平成記念会館

阪神電車 武庫川駅から徒歩5分

対象：がんのリハビリテーションに興味のある医療職の方すべて

参加費 3000円（事前申し込み不要）

プログラム

開会挨拶 未定

基調講演 10:00～10:40

座長：未定

演題 「未定」

講師：辻 哲也（慶應義塾大学医学部腫瘍センター リハビリテーション部門 部門長）

一般演題1 10:40～12:00 10 演題

座長：未定

一般演題3 11:00～12:00（第2会場） 7 演題

座長：未定

一般演題2 13:00～14:20 10 演題

座長：未定

一般演題4 13:00～14:00（第2会場） 7 演題

座長：未定

教育講演 14:30～15:10

座長：未定

演題 「化学療法・放射線療法中・後、造血幹細胞移植前後のリハビリテーション（仮題）」

講師：森下慎一郎（兵庫医科大学リハビリテーション部 理学療法士）

シンポジウム 15:20～17:00

テーマ 「周術期のリハビリテーション」

座長：2名・未定

演題1：「周術期のリハ・早期の機能改善の取り組み（仮）」理学療法士

演題2：「周術期のリハ・ADL改善の取り組み（仮）」作業療法士

演題3：「周術期のリハ・肺炎予防の取り組み（仮）」言語聴覚士

演題4：「周手術期のリハ・食道がん患者への取り組み（仮）」看護師

閉会挨拶 未定

抄録募集

一般演題の抄録を応募しております。10月末日までに下記の申し込みフォームを用いて下記連絡先までメールでご連絡ください。なお、採否および発表形式については事務局にご一任ください

一般演題申し込みフォーム

演題名

所属

職種

主演者

抄録（600字程度）

主催

日本がんリハビリテーション研究会

代表

辻哲也（慶應義塾大学医学部腫瘍センター リハビリテーション部門）

幹事

宮越浩一（亀田総合病院 リハビリテーション科）

事務局（一般演題応募、問い合わせ先）

亀田総合病院リハビリテーション科 宮越浩一

〒296-8602 千葉県鴨川市東町 929

電話 04-7092-2211

e-mail : km-reha@kameda.jp